

1. 年度末を迎えて事務局からのご挨拶

まもなく令和元年度が終わろうとしています。

この1年地域のみなさまは勿論、関係者のみなさまのお陰で、地域の活性化、福祉の充実に向け、十分ではありませんが年初計画した事業を推進できました。みなさま方にはご支援・ご協力をいただき本当にありがとうございました。

特に、今年度は施設ご利用のみなさまが気持ちよく使っていただけるよう校舎の全部屋へエアコン新設、全トイレのウォッシュレット化、正門へ振興センターの看板設置、グラウンドの整地、公衆電話新設等「施設の環境整備」に力を入れてまいりました。

また、タマネギ販売について、新規ご購入先を10社開拓しました。令和2年度もご購入いただける予定につき、タマネギその他野菜の栽培をお願いします。

さて、年度末を迎えるにあたり、現在各部では部会を開催し、今年度の振り返りを行うとともに、新年度の事業計画を立てているところです。

気持ちを一新し、より一層ご満足いただける八銚自治振興区を目指してまいりますので、お一人でも多くご協力くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

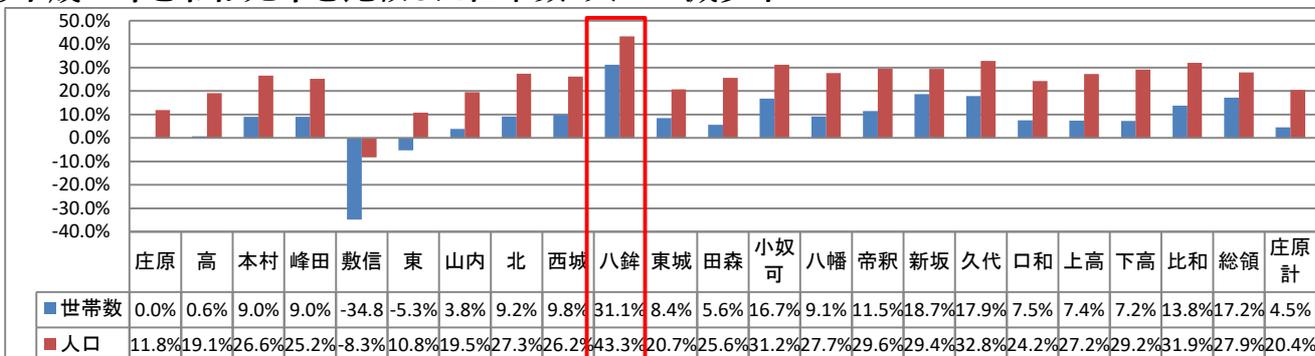


2. 庄原市内各自治振興区および庄原計(庄原市全体)の人口・高齢化率

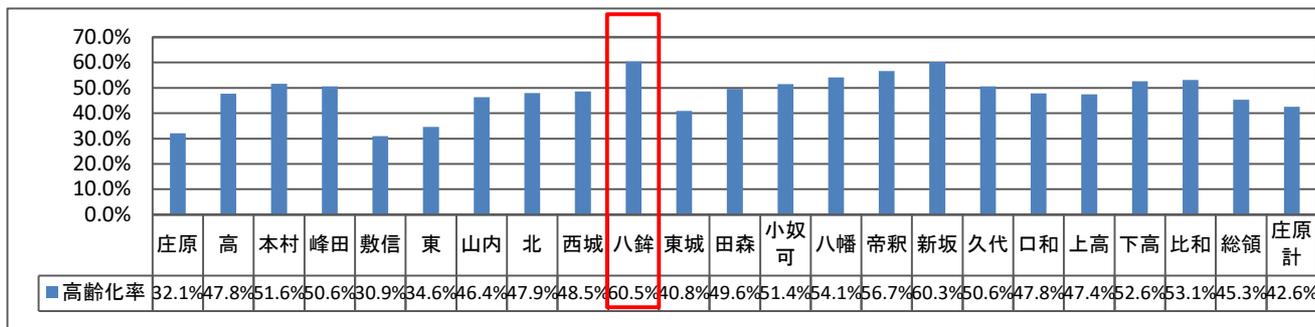
以下のグラフは、①平成17年と令和元年を比較した世帯数・人口の減少率、②令和元年の高齢化率を示しております。 ※赤枠が八銚自治振興区です。

数値の基準日はいずれも10月1日現在で、住民見本台帳に基づき記載しております。

①平成17年と令和元年を比較した世帯数・人口の減少率



②令和元年の高齢化率



本資料よりご確認いただけたと思いますが、当区は人口減少・高齢化率が22振興区の中で最も進んでおります。地域を離れられているご家族のみなさん、お知り合いの方へお声かけいただき、機会があれば地域行事へのご参加あるいは地域の良い所をご紹介の上、お一人でも多く地域へ関心を持っていただきますようご案内をお願いします。当振興センターも整備が整いつつありますので、今後さらに積極的な情報発信をしていきたいと考えております。

3. 振興センター2階の活用についての準備状況

昨年12月20日付当振興区発信文書で、下記平面図の通り、2階の1部屋を「図書館」、もう1部屋を「芸備線関係の展示室」とするため、区民のみなさまへ展示品のご出品のお願いをしましたところ、たくさんのお本をご寄贈いただきました。

本書面をもちまして厚くお礼申し上げます。

一方、①昔の写真・資料(当時の歴史、地域の状況・模様、イベント、たたら製鉄等)、②ヒバゴン関係の資料(発見当時の新聞記事、雑誌の掲載記事、当時のポスター等)が収集できておりません。

つきましては、これからも寄贈の受付は継続しますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

本のご寄贈状況



校舎2階の平面図



また、今後オープンまでの予定は以下の通りです。

- ・3月22日(日) 9時～12時 振興区役員、運営委員、地域のご協力者の方により、ご寄贈いただいた本、その他資料等の仕分け。展示室の整理、本棚の設置、本、その他の陳列。
- ・振興区ホームページ等の整備、事前に情報の発信。

4. 生涯学習事業

① 2月15日開催女性部「料理教室」

子どもさんに合わせたお菓子作りが昨年好評であったため、今年は「バームクーヘン」「いちごみるくプリン」に挑戦しました。講師は昨年が続いて、製菓栄養士「重原紗織さん」です。



子どもさん2名参加、元気をいただきました



ボリュームたっぷりのバームクーヘン



いちごみるくプリンも上手にできました

② 2月15日開催青年部「地域の将来を語り合う会」

当振興区「片山会長」に講師を務めていただき、本「やほこ振報」1頁記載の『人口減少率』『高齢化率』その他『年齢層別人口ウエイト』等についてご説明いただきました。また、当区は22振興区の中で少子高齢化が最も進んで歯止めが効かない状況下であり、青年部のみなさんに再認識



していただくとともに今後期待することについて講和をいただきました。

その後、全員で意見交換・懇親会により、親睦を深めました。

③ 2月18日開催「先進地視察研修(岡山県津山市阿波村)」

今年も当八銚地域と同じような規模で似かよった境遇※にある地区(阿波村)へ行きました。
※市との合併、人口、人口減少率、小学校の廃校、JAガソリンスタンド撤退等よく似ています。



あば村運営協議会の説明を受講



復活したガソリンスタンド

合併後、あば村運営協議会を立ち上げ、役場を模して5つの事業部を組織されていました。①連合町内会による総務部。②NPOによる環境福祉部。③財団法人による農林事業部。④合同会社によるエネルギー事業部。⑤交流館による交流発信部。

一度撤退したガソリンスタンドを復活させ生活支援等もされており、大変参考となりました。

「津山まなびの鉄道館」には13両の機関車が収蔵されており、転車台、ジオラマ等ありました。



あば村交流館で昼食



「津山まなびの鉄道館」

④ 3月10日開催「第7回くまさんお家」



今年も『ひなまつり』をテーマに開催しました。
今年が今年度最後の開催でしたが、新型コロナウイルスの関係から呼びかけを広く行わなかったため、4名の参加者でした。ひなあられを食べながら、今年度の振り返りを行いました。

5. 会議開催

① 1月29日開催「第5回八銚自治振興区役員会」



定例の役員会を開催しました。冒頭、庄原市社会福祉協議会(藤尾次長、賀島生活支援コーディネーター)より西城しあわせ館で毎月開催している「西城暮らしと安心の会」の取り組みテーマ(悪徳商法)、2/20各戸配布の相談カードについて説明いただきました。定例役員会については、12月末の事業進捗状況、予算執行実績、年度末に向けての取り組み、振興センター2階の活用に向けての準備状況等協議しました。

② 2月20日開催「広島経済大学 令和2年度農業体験学習打ち合わせ」



H27年よりスタートした農業体験学習も5年目が終わります。H27年(トマト)、H28年(トウモロコシ)、H29年(米)、H30年(トマト)、R1年(サツマイモ)へ取り組みし、学生のみなさんからは大変好評で参加者も増加傾向にあります。

今回は次年度の計画を立てることから、大学側は石田副館長・学生2名、振興区からは片山会長・木村辰也マネージャー・事務局が出席し、これまでの内容を振り返り、4月以降の計画を協議しました。

③ 3月9日開催「第3回交流施設運営委員会」



振興センター2階の活用において、展示する本等の寄贈品が揃ったため、本棚の設置、本の仕分け、陳列、情報発信、オープンの予定日等について協議しました。

④ 3月13日開催「第2回女性部会」



年度末を控え、事業内容の振り返り、次年度の事業計画について協議しました。高齢化に伴い生涯学習の各事業の参加者が減少する中で、女性部は近年各事業とも年初の参加者計画人数より実績の方が多く、意欲的な取り組み姿勢がうかがわれます。

事業内容についても参加者のみなさんから大変好評で好循環となっています。

6. 八銚自治振興センター グラウンドの整備



振興センター敷地内の通路、グラウンドに凸凹が多くなり、水たまりができるようになったため、真砂土を10トンダンプ2台分入れ、八銚落合自治会“松永光昭さん”へユンボとトラクターで整地をしていただきました。

“松永さん” ありがとうございます！！

7. お別れのご挨拶(令和2年3月31日退職)



5年間大変お世話になりました。みなさまとご一緒した数々の思い出が走馬灯のように頭の中を駆け巡っています。これからは活動範囲をスケールダウンして常会へ寄り添い、広島にいる家族を大切にするとともに趣味を生かしたスローライフを送っていきたいと思います。ありがとうございました。

事務局長 柳生秀昭



今年はほとんど雪を見る事なく春を迎えたいつにない年となりました。私事で恐縮ですが、この度3月末の期間満了をもって地域マネージャーを退職することとなりました。この3年間地域のみなさまには大変お世話になりました。ありがとうございました。

地域マネージャー 木村辰也